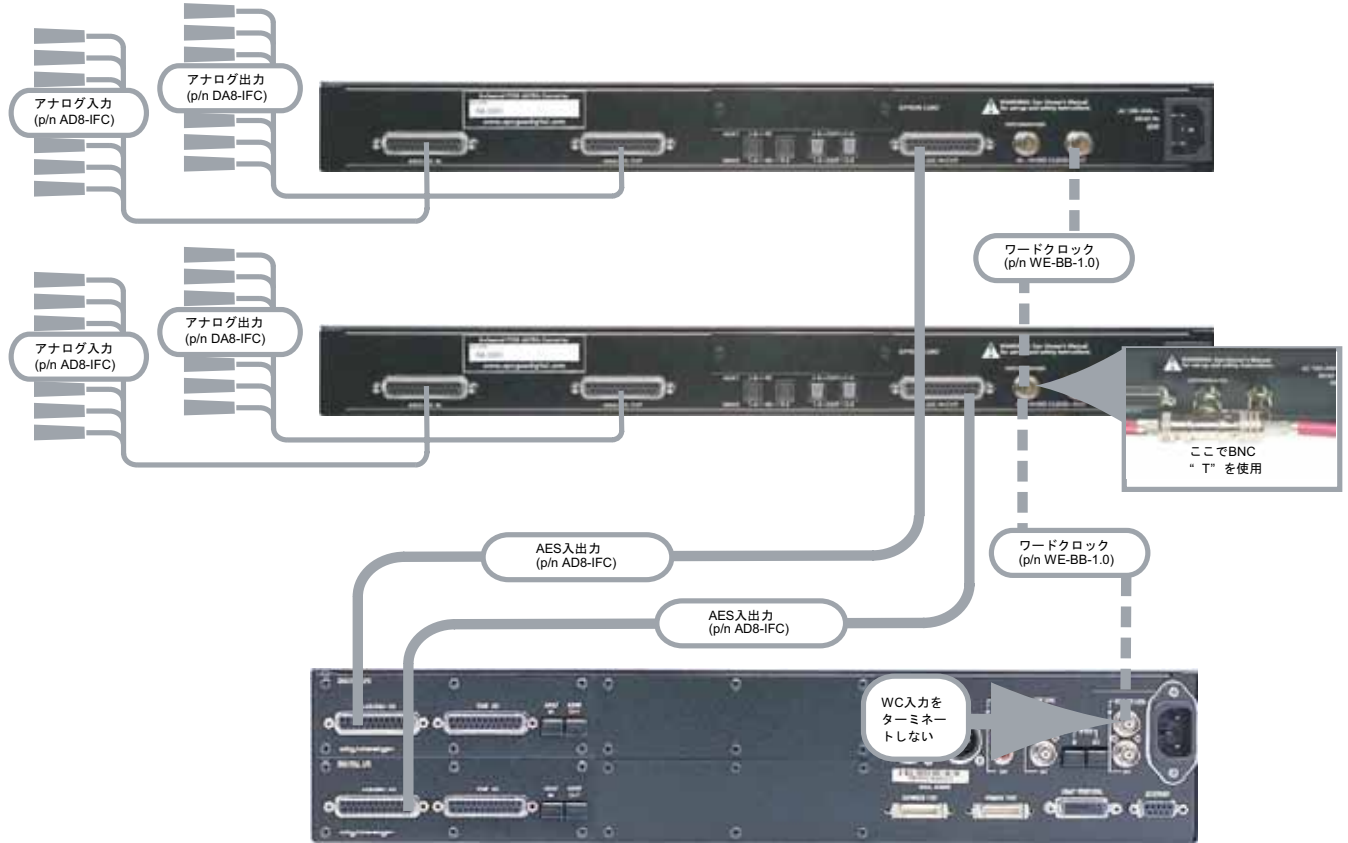


Apogee 接続 : Rosetta 800 - Digidesign DIG192

ハードウェアの接続



Rosetta #1 の WC 出力を Rosetta #2 の WC 入力に BNC“ T” コネクタで接続します。BNC“ T” コネクタのもう一方を DIG192 Ext Clock In に接続します。ワードクロック入力；この入力をターミネートしないで下さい。もしくは、Apogee Big Ben をマスタークロックとして使用し、各デバイスを Big Ben の WC 出力に接続します。

ハードウェアの設定



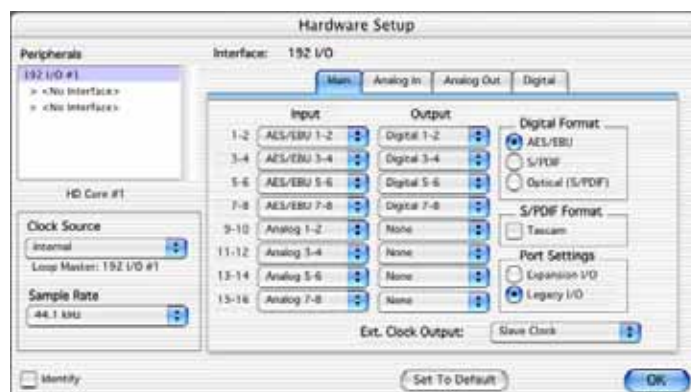
Apogee 接続 : Rosetta 800 - Digi DIG192 (続)

ソフトウェアの設定

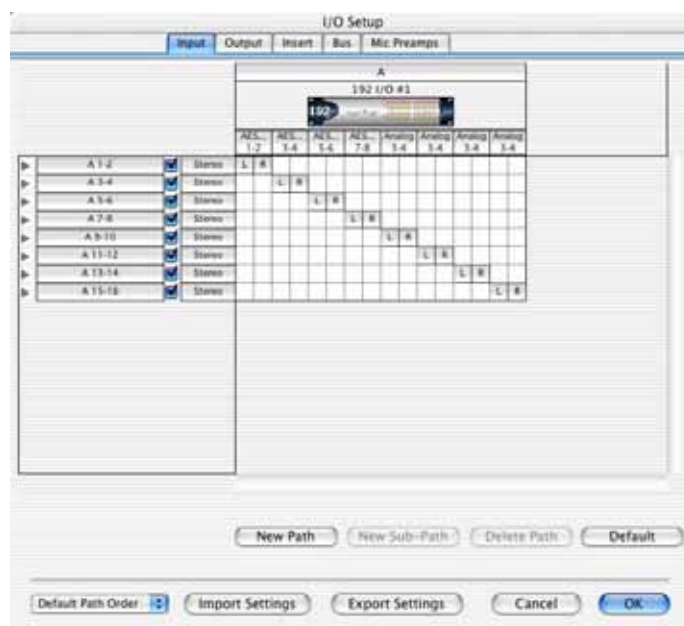
全てのハードウェア接続を行った後、Pro Tools ソフトウェアを開きます。**Setups**から**Hardware Setup**を選択します。ハードウェア セットアップ ページでは、**Clock Source**を**Word Clock**に設定します。

Mainタブでは、**Input** をAESペアに設定します、即ち：**AES 1-2**, **AES 3-4** などです。

Outputを**Digital 1-2**, **Digital 3-4** などに設定します。



ハードウェア セットアップ ページを開き、**I/O Setup**ページを開きます。**Input** tabでは、**Default**ボタンをクリックして、上記で指定されたハードウェア I/Oを素早くソフトウェア I/Oにルートさせます。**Output**タブでは、再度**Default**ボタンをクリックします。



Mixウィンドウでは、トラック入力及び出力を上記のソフトウェア I/Oに割り当てます。

